

まるカン2023

ひっかけ
問題

人体と疾病

1 抗癌薬の静脈内注射を開始した直後に注意すべき観察項目はどれか。2つ選べ。

[第100回 午前 88問]

1. 頻脈
2. 脱毛
3. 血圧の低下
4. 口腔粘膜炎
5. 白血球数の減少

選択肢はすべて抗癌薬の副作用。問題文にある「抗癌薬の静脈内注射を開始した直後」というのは、抗癌薬投与直後に起こるショック症状（アナフィラキシーショック）のことなので、頻脈と血圧低下が正解。

【答え 1・3】

2 血液中のカルシウムイオン濃度が低下した際に、ホルモン分泌量が増加するのはどれか。

[第108回 午前 80問]

1. 膵島
2. 甲状腺
3. 下垂体
4. 副腎皮質
5. 副甲状腺

血液中のカルシウムイオン濃度が低下した際には、フィードバック調節によって、パラソルモンが副甲状腺から分泌される。【答え 5】

3 ビタミンの欠乏とその病態との組合せで正しいのはどれか。

[第105回 午後 71問]

1. ビタミンA・・・壊血病
2. ビタミンB₁・・・代謝性アシドーシス
3. ビタミンC・・・脚気
4. ビタミンD・・・悪性貧血
5. ビタミンE・・・出血傾向

ビタミンB₁の欠乏は脚気やウェルニッケ脳症を引き起こすが、高カロリー輸液にビタミンB₁を加えないとピルビン酸を代謝できず、乳酸も溜まっていくため、代謝性アシドーシスを来すことも覚えておいてほしい。

【答え 2】

4 抗原によって感作された T リンパ球による細胞性免疫が主体となるのはどれか。

[第 110 回 午前 75 問]

1. 花粉症
2. 蕁麻疹
3. ツベルクリン反応
4. アナフィラキシーショック
5. インフルエンザの予防接種

抗原によって感作された T リンパ球による細胞性免疫が主体となるのは、IV型アレルギーである。IV型アレルギー反応を利用したのが、結核の感染を診断するツベルクリン反応である。【答え 3】

5 造血幹細胞移植後に急性移植片対宿主病〈GVHD〉を疑うのはどれか。 [第 100 回 午後 59 問]

1. 耳 鳴
2. 鼻閉感
3. ばち状指
4. 頻繁な水様便

移植片対宿主病〈GVHD〉は、臓器移植で見られる拒絶反応とは異なる。ドナー由来のリンパ球が、移植患者の正常臓器を異物とみなして攻撃することによって起こる。急性症状では、水様性下痢、肝障害、皮疹などがみられる。【答え 4】